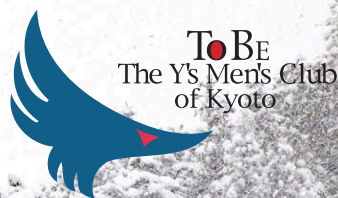


2025 December

Bulletin



2025年12月1日 発行
第30巻 第6号
通巻327号



ToBe
The Y's Men's Club
of Kyoto

今月の聖句

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」

ルカによる福音書2章11節

寒空の下、夜通し羊の番をしている羊飼いたちに、天使が伝えた福音（喜び）の知らせ。「今日ダビデの町で」に注目すれば、ほかにないこの日この所という私たちの誰にもある「記念される目と場所」が想起されます。それを大切に思う思いは奥底で大切にしている「何か」への、それぞれの答えとつながっていることなのでしょう。

クラブ会長標語

『「Changing」～克服していこう～』

クラブ会長：桶谷 雄一

国際会長主題

“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

国際会長：Edward Ong

アジア太平洋地域会長

“Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

アジア地域会長：田上 正

西日本区理事主題

世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

西日本区理事：中井 信一

“Let's enjoy the YYY life together without friends all over the world!!”

京都部部長主題

次のステージを求めて！ Looking for the next stage！

京都部部長：隠塚 功

11月第一例会 「ワイズデー」 11月9日（日） 京都 YMCA



～ワイズデー 2025 は大盛況！～

11月第1例会は11月9日の「ワイズデー2025」に振替えます。

今期のワイズデーは「京の三条まちづくり協議会」のイベント『三条通で遊んでみよし』に参画しました。イベントエリアである三条通に位置する京都YMCAを会場としワイズメンズクラブの活動を広報する趣旨で実施されました。

そもそもワイズデーとは日本で最初に大阪ワイズメンズクラブが国際協会に加盟した記念日（1928年11月10日）として東日本区・西日本区において各部が11月に開催する事業です。

『三条通で遊んでみよし』は11月1・2日・11月8・9日で実施されましたがこの期間中11月9日をワイズデーとして参加協力。

しかし残念ながら当時は雨、雨、雨。予定されていた各種アトラクションも屋外では不可。

急遽YMCA館内を会場に変更。三条通りを歩く一般の方や観光局の動員も難しい状況でした。心配された来訪者数でしたがいざ開場すると多くのYMCAに通う子供達とご家族で満員御礼。

防災体験・職業体験ワークショップ・YMCAのリーダーによるワークショップ・バスケット教室・卓球教室・キッズダンス・喫茶コーナー・緑日の屋台ゲームコーナーと企画は盛り沢山。

トゥービークラブは3階の教室でスマートボールを出店。同部屋でゼロクラブさんの射的・輪投げ・スパーボールすくいと一緒に祭りムードを盛り上げました。中々の盛況振りで元気な子供達の歓声にメンバーも大奮闘。終了時間まで客足は途切れず景品も全て捌く事が出来た模様。

雨天という悪条件の中でしたがワイズデーとしての目的である広報活動は達成出来たと思います。子供達の心に楽しい記憶として残りYMCAリーダーやワイズメンズクラブのホスピタリティーが成長する中で何らかの糧となる事と信じております。

なお当日の収益金は能登復興支援金となります。京都部役員の皆様、本当にお疲れ様でした！

京都トゥービー 小幡 弘

■ メンバー紹介

小西高博と申します。京都府北部の加悦で生まれ育ち、自然に囲まれた環境の中でのびのびと過ごしてきました。現在は家族とともに慌ただしくも温かな毎日を送っています。

今は造園業に携わっていますが、それ以前は呉服店に勤務し、着物の営業として多くのお客様と出会ってきました。人と接する仕事が好きで、ありがたいことに社長賞をいただくこともでき、努力が形になった喜びを知る貴重な経験となりました。

家族は妻と娘が二人。長女は大学院 2 年生、次女は大学 2 年生となり、気がつけばすっかり大人になりました。子育てに追われていた頃が懐かしく感じられます。休日には「連れて行かされる」形で旅行に出かけることも多く、予定が詰まってバタバタすることもあります。そうした時間もかけがえのない思い出になっています。

私のささやかな楽しみは、温泉や銭湯に足を運ぶことです。湯船にゆっくり浸かり、一日の疲れや雑念がずっと抜けていく感覚がたまらなく好きで、毎回「整って」帰ってくるのが至福のひとつです。

忙しい日常の中で、自分をリセットできる大切な時間だと感じています。

そんな忙しい我が家の中でも、何より大好きなのが家族そろって夜ご飯を食べる時間です。全員の予定を合わせるの簡単ではありませんが、私にとって何よりの励みであり、幸福を実感する瞬間です。これからも家族との時間や人とのご縁を大切にしながら、自分らしく歩んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



京都トゥービークラブ 小西 高博

■ 乙訓ひまわり園 ひまわりフェスタ 11月1日 乙訓ひまわり園

本日はメンバー 8 名、コメット 1 名で乙訓ひまわり園のひまわりフェスタに参加してきました。

去年は悪天候により中止で久しぶりに参加してきました。コロナ以降やってなかったような気がします。

当日は、天気も良く久しぶりのひまわりフェスタも、とてもいい状態で始まりました。ブースでは、うちの備品であるスマートボールとストラックアウトを用意して参加しました。

いつも通り、多くの来場者が来られ大盛況のうちに終わりました。

私自身、当日は駐輪場の整備を担当していましたが、終始途切れる事のない来場者でタバコを吸いに行く間もなかったぐらいです。

久しぶりのひまわりフェスタでしたが、来てくれた子供達や地域の人たちの楽しそうな笑顔を見て改めてこのような事業の素晴らしさを実感しました。

このような活動こそが私がワイズメンである理由の一つで、またとても大切な事だと思います。

ひまわり園の職員の方々と、長年の付き合いの成果でしっかりとした信頼関係できていると思います。

今後とも、末長くお付き合いして行きたいですね。

欲を言えば、もう少しメンバーがいればタバコ吸いに行く時間が作れたかなと思います (笑)。



京都トゥービークラブ 木村 拓馬

11 月第二例会 11 月 26 日 (水) 19:00～21:00 ANA クラウンプラザホテル京都

～メンバースピーチ～

今回の例会は、TOBE クラブに今期ご入会された新メンバーの方々に自己紹介を兼ねてスピーチをしていただく「メンバースピーチ例会」でした。

メインプログラムに先立ち、来年 4 月 4 日に開催される「北京都フロンティアクラブ 10 周年記念例会」のアピールスピーチがありました。湯沢会長をはじめ例会にご参加いただいたフロンティアクラブの皆様、ありがとうございました。4 月にはたくさんのメンバーでぜひ舞鶴へ行きましょう。

続いて、穴澤ワイズ、小西ワイズ、由里ワイズ、寺西ワイズ、4 名の新メンバーから、TOBE クラブに入会した動機や抱負、お仕事やプライベートの話題など、不慣れなステージの上で緊張されながらも丁寧に語っていただきました。多分に個人的な内容なのでここに記すのは避けますが、おひとりおひとりの個性が感じられるスピーチでした。

予定より早く進行してしまったためか、追加で、ちょっと前に入会された岡崎ワイズにもお声がかかり、これまでのスピーチには無かった新ネタ？も交えて司法試験に受かるまでの道のりを語っていただきました。弁護士の中にはひたすら長い浪人時代を経験している方が珍しくありません。岡崎ワイズも波瀾万丈、まあまあ長いとの事です、松崎直前会長にはかなわないみたいです。

まだ時間が余ったのか、最後は安井ドライバー委員長。一旦 TOBE を離れてからクラブ復帰に至る、表立って聞きづらいあたりを話してくれました。

この日壇上に立ったメンバーのほかにも、ここ数年の間に入会してくれたメンバーはそれぞれ個性豊かで、クラブが益々彩り豊かになったように思います。ご入会いただき本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

京都トゥーピークラブ 溝口 誠



穴澤ワイズ



小西ワイズ



由里ワイズ



寺西ワイズ

■ 部会参加報告

六甲部部会

11 月 15 日 (土) 神戸駅近くにありますが、ホテルクラウンパレス神戸にて六甲部部会が開催されました。昨年度お世話になったお礼も兼ね、部会に出席してきました。

部会の前に EMC シンポジウムが開催され、久保田 EMC 主任の熱い講演がありました。午後 2 時 30 分より部会が始まりました。バナーセレモニーがあり、来賓や部長の挨拶と続きました。メインのイベントとして、チェアエクササイズを広められた、一億人元気運動協会会長の竹尾さんの講演がありました。これは座りながら、効果的な運動が出来るエクササイズで、足が悪い方でも効率的に運動が出来ることで、広く知られています。当日は、座りながらの姿勢や体重移動による運動方法、少し大きな動きのやり方などをお聞きしました。また、聞くだけではなく実際に体を動かしながら、参加者皆で体験しました。実際にやってみると、じわじわ体が温くなり、効いているのが分かりました。その後 16 時 30 分より懇親会が行われました。懇親会では、昨年度西日本区大会実行委員会や西日本区に参加したことでお世話になった方々と改めて交流をさせてもらい充実した時間となりました。その後は三ノ宮にある、鶴丹谷直前理事行きつけのお店に連れて行ってもらい時間ギリギリまで楽しませていただきました。昨年度の経験と交流で、また新たな魅力を知ることが出来ました。

京都トゥーピークラブ 馬場 昭宏



連載

くるま 「桶谷会長の相棒たち」

京都トゥービークラブ会長 桶谷 雄一



こちらが私が今乗っている、平成3年式のスズキ JA11 ジムニーです。実はこのジムニー、昔すごく気に入っていた ミニクーバーと交換した一台なんです。

ずっと車高の低い車ばかり選んできた私ですが、心のどこかで「いつか車高の高いクルマにも乗ってみたいなあ…」

そんな憧れがずっとありました。

そのタイミングがたまたま重なって、思い切ってミニクーバーとお別れ。

そしてやってきたのがこの JA11 当然 5MT の重ステのくるくる窓の2人乗り（笑）

無骨なスーパースワンパーを履いて、山でも街でも軽々と走る姿を見てみると、「ああ、普通のクルマでは到底走れないこういう世界もあったんやな」って素直にワクワクします。

ジムニーに乗り始めてから、気付けばどんどん“高車高の楽しさ”にハマってしまい…

最近では正直に言うと、

「いつかは GX に乗りたい！」

なんて夢も企んでいます（笑）

古いクルマだけど、そのぶん手をかけたらちゃんと応えてくれる。ある意味1番頑丈な奴だと思っています♪

そんなところが、人間関係にも似て愛着が湧くんですね。

今期掲げている「Changing ～克服していこう～」テーマにも、このジムニーはどこか通じる気がします。慣れた場所から一歩出たからこそ、新しく見える景色もある。車も、人生も、クラブ活動も、そんなふう楽しんでいけたらと思っています。

どうぞみなさん、私のミニからバトンを受け継いだ相棒ジムニー JA11。そしていつか迎えたい未来の GX も温かく見守ってください！

YMCA NEWS

1 【リトリートセンター開設60周年記念募金】

すでにご支援くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

この場所が子どもたちや青少年の育ちの場としてさらに充実していくよう、今後も努めてまいります。

引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。

詳細は下記二次元コード、または <https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446> を読み込んでご覧ください。



記念募金



みつかる。つながる。よくなっていく。

例会出席

11月第1例会 13 / 31名
コメント：1名

11月第2例会 25 / 31名
ゲスト：5名

ニコニコ

11月第1例会 0円

11月第2例会 17,000円

累計 87,000円

クラブオフィス：京都 YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町 2

電話 075-231-4388

会長 桶谷 雄一

副会長 小幡 弘

山口 真一

書記 青木 禎一郎

宮田 雄輔

会計 伊東 隆一